

2026年9月8日

各 位

ダイダン株式会社

ダイダンとONESTRUNCTION NVIDIA Omniverseライブラリを活用した データセンター向けデジタルツインの構築に向けた協業を開始 ～設計とシミュレーションを統合し、さらなるデータセンター建設を加速～

ダイダン株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役社長：山中康宏、以下「ダイダン」）はONESTRUNCTION株式会社（本社：鳥取県鳥取市、代表取締役：西岡大穂、以下「ONESTRUNCTION」）と、NVIDIA Omniverseライブラリ※1を活用したデータセンター向けデジタルツイン（現実世界のモノやシステムを仮想空間上にリアルタイムで再現する技術）の構築に向けた協業を開始しました。

■背景

生成AIの普及に伴い、国内ではデータセンターの新設需要が急速に拡大しています。一方、データセンターの計画・設計においては、熱・気流の管理、サーバーラックの配置、電力効率（PUE）の最適化など、検討すべき要素が多岐にわたり、そのため従来は個別のシミュレーションや経験則に頼らざるを得ませんでした。こうした課題を背景に、両社は本取り組みを進めます。

■取り組みの内容

本協業ではNVIDIA DSX Sim Blueprint およびVera Rubin DSX レファレンス デザイン※2をもとに、NVIDIA Omniverse ライブラリを活用して、独自のシミュレーション統合環境を構築します。本環境において、データセンターの設計とシミュレーションをつなげることで、液冷／空冷ハイブリッドデータセンターの熱・気流・電力効率（PUE）をリアルタイムに可視化・評価し、お客様の検討・合意形成を支援してまいります。

今後もダイダンは、データセンターの設備工事に積極的に取り組みます。また、将来的には設計段階に加え、施工計画や施工管理、運用改善にもデジタルツインを活用し、お客様の課題解決に貢献してまいります。

※1 NVIDIA Omniverse ライブラリ：3Dのシミュレーションやデジタルツインを扱うアプリケーションを開発するために、NVIDIA が提供するソフトウェア部品群。本協業では、データセンターのシミュレーションと設計を同一の3D空間上で扱うための基盤として利用します。

※2 いずれも NVIDIA が公開する、AI データセンターの設計・シミュレーション向けの参照構成の名称です。



デジタルツインのイメージ

以上

【お問合せ先】

ダイダン株式会社

社長室 コーポレートコミュニケーション部

長田 悠梨

〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10

Tel:03-5276-4568

E-mail: pr@daidan.co.jp